

## 2019年度 会員室 拡大交流委員会 方針

委員長／三浦 裕太 副委員長／馬場 敬太 委員会幹事／田代 聡太郎

委員／明本 礼央 飯田 稔 河村 賢治 野村 慎祐 松井 久紀

委員長 三浦 裕太

1 函館青年会議所は永きに渡り、市民の魂の源であるこの愛すべきまちへの地域貢献を通  
2 して奉仕・修練・友情の輪を実践してきましたが、会員数の減少に伴いその輪が縮小して  
3 いるのが現状です。会員増加によって三信条の輪の広がりを多様な共鳴の連鎖に発展させ  
4 ることは、事業規模の拡大や地域の活性化につながることから、一際優れた成果によって  
5 函館青年会議所への注目度が高まったこの機会に、組織の飛躍を実現する必要があります。

6 まずは、会員増加による青年の志の輪を広げるために、拡大交流委員会が率先して情報  
7 収集と訪問活動を行うとともに、戦略的会員拡大P D C Aサイクルを確立し、会員一人ひ  
8 とりの拡大意識を醸成することで、地域の活力となる同志の結集へつなげます。そして、  
9 多様な感性を理解しつつ相手の感性を刺激するような発信に挑戦するために、様々な人財  
10 との交流の場や人前で簡潔明瞭に考えを述べる機会を設け、色々な価値観に触れ自分の考  
11 えを発信する意識を強化し、同志の結集を多様な価値観の共鳴へと導きます。さらに、志  
12 を同じくする若い力が団結する威力を体感するために、新入会員を軸に会員同士が協力し  
13 て一つの成果に向かって苦難を共にしながら達成感を共有することで、まちへの想いを形  
14 にしていく結束力の強化を図ります。また、創立より紡がれてきた精神を継承するため  
15 に、共に歩んだ足跡を振り返りながら卒業生の感動の門出を盛大に祝い、大きな背中で語  
16 っていた在り方を心に刻むことで、未来に向けて函館青年会議所の歩みを深め、組  
17 織の飛躍と継続的活性につなげます。

18 結束力を強めた多くの仲間との未来を切り開く運動力を手にし、青年の市民意識を目覚  
19 めさせた我々は、函館青年会議所の新たな存在価値と社会的価値を高めた拡大運動により、  
20 気迫とインパクトある魅力的運動に溢れる函館を創造します。

### 21 事業計画

- 22 1. 6月例会の運営
- 23 2. 12月例会の運営
- 24 3. 新入会員3分間スピーチの運営
- 25 4. 新入会員の拡大
- 26 5. 各委員会等への協力
- 27 6. 各種大会・会議への参加

### 28 [年間事業フレーム](#)